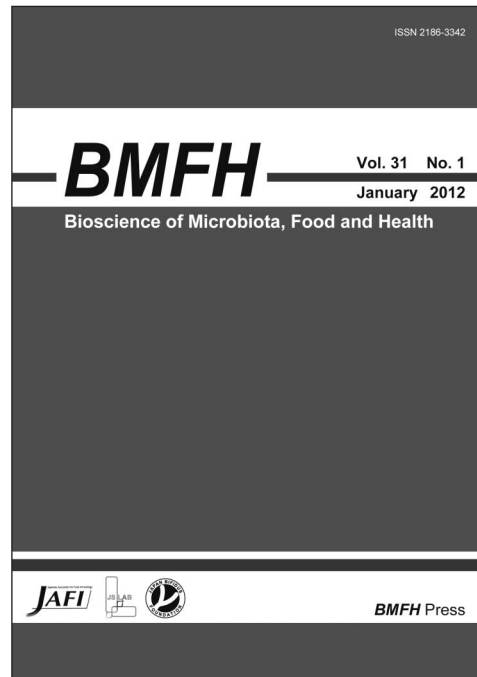

Bioscience of Microbiota, Food and Health



平成23年7月4日

会員の皆様へ（ご報告とお願い）

財団法人日本ビフィズス菌センター
編集委員長 檀原宏文

平成24年（2012年）1月、「Bioscience and Microflora」は誌名を「Bioscience of Microbiota, Food and Health」と変更し、財団法人日本ビフィズス菌センター、日本食品免疫学会、および日本乳酸菌学会の合同機関誌として公刊されることになりました。また、この創刊号は「Bioscience and Microflora」の伝統を継承し通巻の第31巻1号として発行されますことも合わせてご報告いたします。

財団法人日本ビフィズス菌センター、日本食品免疫学会、および日本乳酸菌学会は、新規な機関誌の創生を目指して協議してまいりました。そして、平成23年6月2日、これら三団体は協力して「Bioscience of Microbiota, Food and Health」（略称「BMFH」誌）を公刊し、斯学の更なる発展に寄与することを内容とした契約書の調印に至りました。現在は契約書に基づきBMFH出版会の立ち上げと各団体から選任された編集委員による投稿規定や査読システムの作成作業が進行中です。これが終了次第、内容は上記三団体のホームページ上に掲示されることになっています。

財団法人ビフィズス菌センターは、創立以来30年の間、「Bifidobacteria and Microflora」、「Bioscience and Microbiota」、そして「Bioscience and Microflora」と誌名を変えながらも1巻1号の欠失もなく機関誌を発行してまいりました。これも会員諸氏のご支援の賜と深く感謝いたします。引き続き、会員の皆様方からは原著や速報、また総説などの投稿をお待ちしております。そして、日本発の「BMFH」誌を世界のジャーナルに育てて戴きますよう心からお願いします。